

野球 第90回記念選抜高等学校野球大会

2回戦 彦根東 4-3 慶応 (神奈川)

接戦の末に掴み取った

センバツ初勝利

白熱の投手戦を制す



真つ赤に染まったアルプスに見守られながら駆け出す選手たち

3月28日の第90回記念選抜高等学校野球大会第6日の第1試合で本校と神奈川県慶応高校との2回戦が行われた。本校は4-3で勝利した。

赤鬼の春 38

TEAM	一	二	三	四	五	六	七	八	九	R
彦根東	0	0	0	0	0	1	0	3	0	4
慶応	0	0	0	0	0	0	2	1	0	3

速報新聞

キマグレ

発行所
彦根東高等学校

新聞部
彦根市金亀町4番7号

試合は緊迫した投手戦で進行したが、後半は両チームの攻撃力が光った点の取り合いになった。1回表、2アウトから3番朝日晴人君(2-4)、4番野寄重太君(2-3)の連打でランナー二、三塁としたが、得点には結びつかなかった。その後2回から4回は両チームランナーを出しながらも得点はなかった。5回表の本校の攻撃、この回の先頭打者の6番高内希君(2-8)がレフト前に安打を打ち、続く7番川嶋清太君(1-6)の打球が相手のエラーを誘い、無死一、二塁の大きなチャンスを作った。しかし後続が続かずチャンスを活かすことができなかった。その直後の5回裏の守備で相手の二塁打と犠打で一死三塁とピンチを招いたが、先発の増居翔太君(2-4)が二者連続三振に仕留め先制点を与えなかった。前半を両チームとも無得点で折り返し0-0で迎えた6回表、1アウトから2番今井怜央君(2-7)がサードへの内野安打を打ち、続く3番

朝日君も内野安打で出塁し、走者一、二塁とした。その後エラーによって一死満塁となり、5番山岡右京君(1-8)の内野ゴロの間に三塁走者の今井君が生還し一点を先制した。しかし7回裏、無死満塁のピンチを招き相手打者の適時打によって走者二人が還り1-2と逆転を許した。尚も無死一、三塁とピンチが続いたが、三振と併殺打で点差は1点に留めた。直後の8回表の本校の攻撃で1アウトから3番朝日君がセンターオーバーの三塁打を打ち反撃ののろしを上げた。この後内野ゴロと四球により一死一、三塁となり、逆転のチャンスで高内君が大会第8号となるレフトへの3ランホームランを打ち、4-2と逆転に成功した。8回裏に相手の適時打によって一点を返されたものの、このリードを最後まで守りきり4-3で勝利した。

この試合で本校はセンバツ初勝利を挙げ、三回戦進出を果たした。三回戦では岩手県の花巻東高校と対戦する。